

第 7 回 海陽町農業委員会会議録

会議名 令和５年度 第 7 回 海陽町農業委員会定例会
 日 時 令和５年１０月２５日（水曜日）午後１時３０分より
 場 所 海陽町海部庁舎 ３階会議室

出席農業委員 9 名
 議 長 吉田豊樹（会長）

1 番	2 番 北地 正敬	3番	4 番	5番 西田洋美
6番 長谷 榮	7番 小山浩徳	8番 西岡利信	9 番 平岡伸弘	10番 前原寛二
11番 中島 実	12番 小笹武博	13番		

出席推進委員 7 名

海南	海南	海南 大東英治	海南 池下嘉郎	海部 中張雅弘
海部 米田公彰	穴喰 中西 一	穴喰 森 貢	穴喰 青山 正	

事務局 乃一 圭司 池内 貴美子

議題

1. 農地法第３条の規定による許可申請について
2. 農地法第４条の規定による許可申請について
3. 農地法第５条の規定による許可申請について
4. 農用地利用集積計画（利用権設定）の決定について
5. その他

1. 開会

議長	<p>只今から、令和5年度第7回農業委員会定例会を開催します。</p> <p>農業委員</p> <p><u>1番 廣田委員、3番 濱崎委員、4番 川端委員、13番 山上委員、4 名</u>の欠席の報告が あり、本日は <u>9 名</u>の出席です。</p> <p>会議規則第8条の規定により、会議が成立していることを報告します。</p> <p>尚、推進委員については、<u>山田委員、北上委員、2名</u>の欠席の報告があり、本日は <u>7 名</u>の出席となっております。</p>
----	--

2. 議事録署名の指名

議長	<p>それでは、はじめに議事録の署名者について指名させて頂きたいと思えます。ご異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議なしということでございますので、<u>2番 北地委員、5番 西田委員</u>を指名します。</p> <p>尚、定例会終了後、令和5年度 9月第 6回定例会の議事録について、11番 中島委員、12番 小笹委員は残って頂き、議事録確認の程をお願いします。</p>
----	--

3. 議事

議長	<p>それでは、議題に入ります。</p> <p>第1号議案 農地法第3条第1項の規定による許可申請について、1案件目を事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>説明します。</p> <p>譲受人は、XXXXXXXXXX XXXXXX</p> <p>譲渡人は、XXXXXXXXXX XXXXXX</p> <p>申請地は、大里字古畑50番1、地目 畑、面積 586 m²、</p> <p>申請地の所在、利用状況、現況写真等については、資料1～4ページをご覧ください。本申請地は令和5年9月26日に50-1と第3号議案1案件目でご審議いただく5条申請地の50-10に分筆しております。</p>

議長	<p>申請理由としましては、譲渡人 ■■■■■の農地処分に伴う売買での所有権移転申請です。譲受人 ■■■■■は、現在、トラクター1台、耕耘機1台を所有しており、自作地254㎡において、一般野菜を栽培しております。申請地取得後も引き続き一般野菜を栽培予定です。</p> <p>質疑意見ございませんか。</p> <p>(特になし)</p> <p>許可することに異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは第1号議案は、農地法第3条第2項各号に該当しないため許可要件の全てを満たしていると判断し、許可することとします。</p>
議長 事務局	<p>続きまして、第2号議案 農地法第4条の規定による許可申請について、事務局より説明してください。</p> <p>説明します。</p> <p>申請者は、■■■■■ ■■■■■</p> <p>申請地は、大里字北山下2番1、地目 畑、 面積 214 ㎡ 大里字北山下3番1、地目 畑、 面積 448 ㎡</p> <p>申請地の所在、現況写真、土地利用計画図等については、資料6ページ～12ページをご覧ください。</p> <p>転用の目的は宅地とし、資料でもわかるとおり、現在既にダイビングショップとして利用していました。平成12年に申請者の母 ■■■■■ が所有していた申請地に、申請者が建物を建て、事務所や駐車場として使用していました。その後母が亡くなり申請地を相続しましたが、この度土地を売却するにあたり、その手続きをしている中で、地目が畑であることが判明しました。すでに耕作するには適さない土地となっており、農地に戻すには困難な状態であり、今回の申請となりました。本来は住宅建設時に転用申請すべきであったが、その知識がなく、許可無く宅地として利用し、現在に至りました。申請者は猛省し始末書も提出しております。</p> <p>申請地の農地区分としては、農振農用地区域外で小規模な生産性の低い土地が点在する区域に位置することから、その他2種農地と判断され、立地条件は満たしております。一般基準としては、申請地の付近には耕作している農地はなく、悪影響はないと思われます。</p> <p>その他必要添付書類等については事務局で確認しております。</p> <p>質疑意見ございませんか。</p>
議長	<p>質疑意見ございませんか。</p>

	<p>(特になし)</p> <p>許可することに異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、第2号議案、農地法第4号の規定による許可申請は、審議の結果、立地基準、一般基準において各許可要件に問題ないものと判断、許可することとします。</p>
議長	<p>それでは、第3号議案 農地法第5条の規定による許可申請について、1案件目を事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>譲受人は、XXXXXXXXXX</p> <p>XXXXXXXXXX XXXX</p> <p>譲渡人は、XXXXXXXXXX XXXX</p> <p>申請地は、大里字古畑50番10、地目 畑、面積 144 m²</p> <p>申請地の所在、現況写真、土地利用計画図等については、資料1ページ～3ページと5ページをご覧ください。</p> <p>転用の目的は宅地とし、資材置場として使用するということです。</p> <p>特に整地もせず既に建っている農業用倉庫をそのまま資材置場として使用する予定です。</p> <p>申請地の農地区分としては、農用地区域外で市街地の傾向が著しい区域に位置することから、第3種農地と判断され立地基準は満たしております。資材置場として使用することによる近隣農家への影響はないと思われませんが、何か問題が生じた場合は、譲受人が責任をもって対処すると聞いております。当該申請地は譲渡人が譲受人への売買による所有権移転による申請です。</p> <p>尚、資金証明その他必要書類については、事務局で確認しております。</p>
議長	<p>質疑意見ございませんか。</p> <p>(特になし)</p> <p>他にご意見ございませんか。</p> <p>(特になし)</p> <p>許可することに異議ございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、第3号議案1案件目は、農地法第5条の規定による許可申請は、審議の結果、立地基準、一般基準において各許可要件に問題ないものと判断、許可することとします。</p>

議長	<p>続きまして、第3号議案 農地法第5条の規定による許可申請について、2案件目と3案件目を事務局より説明してください。</p>
事務局	<p>第3号議案2案件目と3案件目は譲受人が同一ですので併せて説明します。 譲受人は、 一人目 譲渡人は、 申請地は、浅川字鍛冶屋9番1、地目 田、面積 67 m² 浅川字鍛冶屋10番1、地目 田、面積 557 m² 二人目 譲渡人は、 申請地は、海陽町浅川字鍛冶屋7番1、地目 田、面積 2,424 m²</p> <p>申請地の所在、現況写真、土地利用計画図等については、資料13ページ～16ページをご覧ください。</p> <p>転用の目的は雑種地とし、資材置場として利用とのことです。申請者は土木・建築工事や資材販売を主力事業としており、また、グループ会社である株式会社において、採石業の許可を受けています。商圏として高知県東洋町までをまかなっており、申請地に隣接している鍛冶屋4ー2（山林）、5ー1（雑種地）、10ー2（山林）を資材置場として使用してきました。近年受注数が増加し、現在使用している場所では管理が難しい状況となってきたことから、今回の申請となりました。しかしこの度、許可申請を専門家へ依頼し手続きを進めていく中で、従前より採石置場として利用していた土地が、申請地となる7番1の土地の一部にかかっていることが判明しました。この件について、申請者は猛省しており、始末書を提出しております。</p> <p>農地区分としては、農用地区域外で小規模な生産性の低い農地が点在する区域にあることから、その他2種農地と判断され、立地基準は満たしております。資材置場にするため、建築物等の建設予定はなく、整地するのみであり、周辺にも耕作している農地が無く、転用目的からして何ら問題はないと思われます。当該申請地は譲渡人が譲受人への売買による所有権移転による申請です。</p> <p>その他必要添付書類等については事務局で確認しております。</p>
議長	<p>質疑意見ございませんか。 （特になし） 許可することに異議ございませんか。 （異議なし） それでは、第3号議案2案件目と3案件目は、農地法第5号の規定による</p>

	許可申請は、審議の結果、立地基準、一般基準において各許可要件に問題ないものと判断、許可することとします。
議長	続きまして、第４号議案 農業経営基盤強化促進法第１８条第１項の規定による「農地利用集積計画」の決定について事務局より説明してください。
事務局	<p>利用権設定について説明します。</p> <p>番号１番の１ 利用権を設定する土地は、 大里字大井櫛２０、地目 田、面積 ２,８９２ ㎡</p> <p>利用権を設定する者（貸人）は■■■■■、権利の種類として使用貸借権により、（借人）■■■■■に、始期令和５年１１月１日から、終期令和１５年１０月３１日までの新規設定です。</p> <p>他、農用地利用計画書のとおり、合計３４筆、面積４０,２０３ ㎡です。</p> <p>利用権設定内容については、農用地利用集積計画書で確認してください。</p> <p>尚、番号１２番の１２までは新規設定で、番号１３番１３以降は更新設定です。</p>
議長	<p>質疑意見ございませんか。</p> <p>（特になし）</p> <p>許可することに異議ございませんか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>それでは、農地利用集積計画について、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項の各要件を満たしているものとして、農業委員会の意見決定することとし、この後、法第１９条により、令和５年１１月１日に公告することとします。</p> <p>その他、意見等ございませんか。</p> <p>他にはございませんか。</p> <p>以上をもちまして、令和５年第７回農業委員会定例会を閉じます。</p> <p>次回の開催は、１１月２４日（金曜日）海部庁舎３階で午後１時３０分からの予定としております。</p> <p style="text-align: center;">議事録署名者 北地 正敬</p> <p style="text-align: center;">議事録署名者 西田 洋</p>